

めざせ！本のお医者さん

第5回目の講義は「本はどうやってできているの？」
「めざせ！本のお医者さん」というテーマで本の修理に
ついて学びました。最初は、1冊の本ができるまでの流
れやどんな人がかかわっているのか、本の部分の名前に
ついて学びました。



みんなしんけんに
がんばっています。



先生からコツを教えて
もらいました。

講義にまつわる おすすめ本



『図書の修理とら
の巻』
書物の歴史と保存
修復に関する研究
会/編 濤標 2017年
図書の修理の様々
な事例をくわしく
紹介しています。



次は本日のメイン、本の修理を実際にやってみま
した。日焼けして背タイトルが消えてしまい、何の
本かわからないものを直したり、ボンドや修理用の
テープを使ってのどわれややぶれているところを
くっつけたりしました。はじめは空気が入ってしま
ったり曲がったりと難しそうでしたが、何冊かやっ
ているうちにキレイに直せるようになりました。参
加した受講生は「難しかったけど、楽しかった」「自
分の本を直してみたい」と感想を述べていました。
学校の図書委員として本の修理をやっている受講
生もいたので、今回学んだ技術を生かして活動して
ほしいです。



次回のお知らせ

【第6回】8月4日(土)

10時~12時まで

内容：読みきかせにちょうせん！

<編集後記>

担当：下柘棚・鈴木
今回、修理の仕方を知るために市立図書館の本だけでは足りなかったため、松島小学校の図書室から本をお借りしてきました。快く貸してくださった松島小学校の先生、ありがとうございました！今日のポイントは「セロハンテープで直さない！！」。セロハンテープは時間がたつと色が変わってしまうのです。